



静岡県

SDGS BUSINESS AWARD 2023

SHIZUOKA

未来をつくる
環境ビジネスを
表彰します

静岡県SDGsビジネスアワード



応募受付中 静岡県知事賞 1団体 優秀賞 3団体程度 奨励賞 3団体程度

地球規模の環境問題が深刻化する中で、各界がSDGsの達成に向けて動き出しています。また、ESG金融の急速な普及拡大など、環境保全と経済成長の好循環の実現に向けた機運が高まりつつあります。このような潮流を踏まえ、静岡県では、環境ビジネスに取り組んでいる法人、もしくは、これから環境ビジネスに取り組みたい法人を対象とし、自社で実施する前提で、静岡県をフィールドとして環境課題の解決に貢献する事業アイデアを幅広く募集します。採択された事業アイデアについては、事業化に向けてメンタリングを実施。最終的な事業アイデアを「静岡県SDGsビジネスアワード」静岡県知事賞、優秀賞、奨励賞として表彰し、環境ビジネスの普及拡大を目指します。

応募締切:2023年
9月30日(土)



(2023.7.14現在)

詳しくは裏面をご覧ください。

静岡県SDGsビジネスアワード 検索



静岡県SDGsビジネスアワード

未来をつくる環境ビジネスを表彰します



ADMISSION 募集要項

▲応募条件

以下3つの条件を満たすこと ①環境ビジネスに取り組んでいる法人、もしくは、これから環境ビジネスに取り組みたい法人(業界・業種は不問/スタートアップ、中小企業、大企業、NPOなど法人の形態は不問/環境ビジネスに関する事業経験は不問) ②静岡県内に事業拠点を有する法人、もしくは、静岡県内の事業者等と連携している法人 ③所定のイベント等に出席可能であること(最終選考会、メンタリング期間中の月1回程度のミーティング、成果発表会など)

▲募集テーマ

SDGsを踏まえ、貴社で実施する前提で、静岡県をフィールドとして環境課題の解決に貢献する事業アイデアを練り上げて応募してください。※貴社で今すでに取り組んでいる内容を増強する事業アイデアでも、貴社で取り組みたい新規の事業アイデアでも構いません。

▲審査基準

以下の6つの観点から総合的に審査を行います。①事業に対する情熱(環境課題の解決に対して強い情熱があるか。当事者意識を持っているか) ②環境課題解決への貢献度(地球環境や地域の環境問題の解決に対する効果が期待できるか) ③経済性(中長期的に事業の採算性が見込めるポテンシャルはあるか) ④革新性(新しい生活様式への対応や、IoT技術の活用など、既存の考え方にとらわれず、豊かな発想に基づいた事業内容であるか) ⑤実現可能性(実施体制や過去実績など、事業の実現可能性が見込めるか) ⑥将来発展性(将来における発展やそれに付随する波及効果が見込めるか)

SCHEDULE スケジュール

8月1日(火)	アワード募集開始
8月23日(水)	アワード募集説明会

9月30日(土)	募集締切

10月上旬	書面審査結果発表
10月18日(水)	最終選考会@Zoom

11月上旬	採択団体発表(報道発表、メール通知)
11月8日(水)	キックオフミーティング
11月～2月	メンタリング期間

3月中旬	成果発表会&表彰式

MESSAGE 主催者メッセージ



高畑 英治

静岡県 暮らし・環境部長

地球規模での環境問題が深刻化し、国内でも環境課題解決に向けた取組やESG金融が拡大する中、企業活動等においてもSDGsの考え方を基に、環境・経済・社会の持続可能性の確保に向けた取組を図ることが重要となっております。こうした中、本県では、環境ビジネスを応援する「静岡県SDGsビジネスアワード」を引き続き開催いたします。3年目を迎える本アワードは、採択団体から、新たなつながりが生まれ活動の可能性が広がったなど、前向きな感想が多く寄せられています。また、メンタリングを含む支援体制や、多数の金融機関や企業等と連携している点が評価され、令和4年度「第2回 地方創生SDGs金融表彰」(内閣府)を受賞するなど、注目度も高まっています。本アワードを通じて、本県の環境ビジネスの一層の振興につなげてまいりたいと考えています。皆様の御応募を心からお待ちしております。

PRODUCER 総合プロデューサー



谷中 修吾

BBT大学大学院 経営学研究科MBA教授
BBT大学 経営学部 教授

静岡県湖西市出身。ビジネスプロデューサー/クリエイティブディレクター。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒。外資・戦略コンサルティングファームを経て現職。国内最大級の地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」を立ち上げ、超絶まちづくりの集合知を社会にシェアする取組を展開。地方創生分野において、内閣府、総務省、環境省、農林水産省、文部科学省で有識者を務める。BBT大学では、大学院MBAと経営学部の専任教授としてビジネスリーダーの育成に従事し、2018～2022年は経営学部グローバル経営学科の学科長として4年の任期を務めた。著書「最強の縄文型ビジネス」(日本経済新聞出版社)。

MENTOR メンターのご紹介(※五十音順)



新谷 健司

㈱経営参謀 代表取締役
㈱クラフトイー 代表取締役



飯倉 清太

事業型NPOサプライズ 代表
静岡大学 地域創造学環
客員教授



佐々木 真二郎

環境省
大臣官房地域政策課
地域循環共生圏推進室長



白石 章二

ヤマハ発動機株式会社
企画・財務本部
経営改革推進アドバイザー



出口 裕一

㈱リコー
リコー環境事業開発センター
事業所長



内貴 研二

サンリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部
サステナビリティ推進部
専任部長



西村 やす子

㈱ふじのくに物産 代表取締役
㈱クラファーム 代表取締役

主催

静岡県(暮らし・環境部 環境政策課)

後援

環境省 関東地方環境事務所
財務省 東海財務局 静岡財務事務所
経済産業省 関東経済産業局

お問い合わせ

静岡県 環境資源協会(静岡県SDGsビジネスアワード事務局)

TEL: 054-270-6165

メール: award@siz-kankyoku.or.jp

URL: <https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com>

